

# 文化芸術交流事業に必要な経費

## 映像出版事業費

### 1. 催し等事業費

- (1) 海外日本映画祭（主催）
- (2) 海外日本映画祭（助成）
- (3) 国際漫画賞
- (4) アニメ文化大使
- (5) 映像出版情報交流（催し）

### 2. 文化資料事業費

- (1) テレビ番組交流促進
- (2) フィルムライブラリー充実（本部）
- (3) フィルムライブラリー充実（海外）
- (4) 国際図書展参加
- (5) 映像出版情報交流（文化資料）

### 3. 日本研究事業費

- (1) 日本理解促進映像制作（助成）
- (2) 日本理解促進出版・翻訳（助成）

映像出版事業費

1. 催し等事業費 / (1) 海外日本映画祭 (主催)

在外公館や国際交流基金海外拠点が実施する日本映画上映事業への協力を行う。

合計額 64,777,737 円

	事業名	対象国	主催・共催機関	期間	事業内容
1	黒澤明生誕100周年特別映画祭	韓国	ソウル日本文化センター	2010.07.01 ~ 2010.08.29	黒澤明監督作品『七人の侍』『生きる』『用心棒』『姿三四郎』『天国と地獄』『赤ひげ』『蜘蛛巣城』等計20作品を上映
2	ジャパンファウンデーション映画祭	韓国	ソウル日本文化センター	2010.12.16 ~ 2010.12.23	『折り梅』『はないちもんめ』『アイ・ラブ・ユー』(1、2、3)、『ふみ子の海』『ゆずり葉』を上映
3	日韓映画祭	韓国	ソウル日本文化センター	2011.03.10 ~ 2011.03.16	「日韓新時代：未来へのコラボレーション」事業の一環として、『月はどっちに出ている』『マークスの山』(崔洋一)『泥の河』(小栗康平監督)等 日韓合作作品や、日韓関係を描いた作品計30作品を上映
4	上海におけるドキュメンタリー上映会	中国	北京日本文化センター	2010.06.07 ~ 2010.06.11	上海国際博覧会事業の一環として、山形ドキュメンタリー映画祭出品作品ほか、計8作品をテレビ祭のドキュメンタリー部門MIDA映画祭の中で上映した。監督等との交流会も開催
5	第4回日本映画週間	モンゴル	在モンゴル大使館	2010.11.15 ~ 2010.11.30	『河童のクゥと夏休み』『バッテリー』『東京タワー オカンとボクと、時々、オトン』『夕風の街 桜の国』『嫌われ松子の一生』を各1回上映
6	黒澤明生誕100周年記念上映会	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2010.10.28 ~ 2010.11.12	黒澤明監督作品10作品『姿三四郎』『酔いどれ天使』『野良犬』『生きる』『七人の侍』『用心棒』『椿三十郎』『天国と地獄』『赤ひげ』『どですかでん』を上映
7	2010日本映画祭	シンガポール	在シンガポール大使館	2010.08.19 ~ 2010.08.29	国際交流基金本部フィルムライブラリー5作品(『人間蒸発』『豚と軍艦』『日本春歌考』『おとうと』『帰って来たヨッパライ』)及びシンガポール映画協会が独自に手配する5作品(『涙を、獅子のたて髪に』『ろくでなし』『血は渴いてる』『少年』『新宿泥棒日記』)を上映
8	バンコク日本映画祭「黒澤明生誕100周年記念映画祭」	タイ	バンコク日本文化センター	2011.01.06 ~ 2011.01.23	黒澤明監督作品24作品を上映
9	日本映画祭 <i>Eigasai 2010</i>	フィリピン	マニラ日本文化センター	2010.07.01 ~ 2010.08.21	国際交流基金本部フィルムライブラリー所蔵の10作品『ALWAYS 続・三丁目の夕日』『めがね』『包帯クラブ』『東京タワー オカンとボクと、時々、オトン』『カフカ田舎医者』『バッテリー』『14歳』『あしたの私のつくり方』『ミヨリの森』『それでもボクはやってない』を各8回に加え『おくりびと』を6回上映

映像出版事業費

	事業名	対象国	主催・共催機関	期間	事業内容
10	黒澤明生誕100周年記念映画祭	フィリピン	マニラ日本文化センター	2010.09.14 ~ 2010.09.30	黒澤明監督作品『姿三四郎』『一番美しく』『虎の尾を踏む男達』『わが青春に悔いなし』『素晴らしき日曜日』『酔いどれ天使』等、計21作品を各2回上映
11	Japanese Film Festival 2010	ベトナム	ベトナム日本文化交流センター	2010.10.09 ~ 2010.11.10	『ハッシュ！』『ぼくんち』『アカルイミライ』『下妻物語』『トニー滝谷』『空中庭園』等6作品をハノイとホーチミンでは各2回、ニャチャン、ハイフオンの各地方都市で各1回上映
12	上映促進事業	マレーシア スペイン	クアラルンプール日本文化センター マドリード日本文化センター	2010.05.26 ~ 2011.03.31 2011.03.01 ~ 2011.03.31	フィルムライブラリー所蔵作品の有効活用のため、海外拠点が主催する単発の上映会に、国際交流基金本部フィルムライブラリーから作品を送付し、上映。クアラルンプールからマドリードへ巡回
13	日本映画祭 2010	マレーシア	クアラルンプール日本文化センター	2010.06.15 ~ 2010.06.27	『サイドカーに犬』等計8作品を3会場で計24回上映
14	黒澤明生誕100周年記念特別上映会	マレーシア	クアラルンプール日本文化センター	2011.03.10 ~ 2011.03.20	黒澤明監督作品『七人の侍』『生きる』『赤ひげ』『用心棒』『天国と地獄』『蜘蛛巣城』『わが青春に悔いなし』を各1回上映
15	日本映画祭	ミャンマー	在ミャンマー大使館	2011.03.12 ~ 2011.03.27	『包帯クラブ』『時をかける少女』『たそがれ清兵衛』『かもめ食堂』を、首都ネーピドーのみで上映
16	インド巡回日本映画祭	インド	ニューデリー日本文化センター 在コルカタ総領事館 在チェンナイ総領事館	2010.09.04 ~ 2011.01.25	市川崑監督作品『ビルマの堅琴』『ぼんち』『炎上』『細雪』『日本橋』『破戒』を、ニューデリー、チェンナイ、ムンバイ、コルカタ及びコラブル(『破戒』のみ)で上映
17	ムンバイ映画祭 日本映画紹介	インド	在ムンバイ総領事館	2010.10.21 ~ 2011.01.27	ムンバイ映画祭において日本映画特別プログラムを組み『人間の条件』を始めとする著名な日本映画(短編アニメーションを含む)計42作品を上映。またムンバイ映画祭終了後、トリヴァンドラム映画祭へも巡回
18	第14回巡回日本映画祭	オーストラリア	シドニー日本文化センター	2010.10.18 ~ 2011.12.16	『劔岳一点の記』(木村大作)、『おとうと』(山田洋次)、『風が強く吹いている』(大森寿美男)、『火天の城』(田中光敏)、『ヴィヨンの妻 ~桜桃とタンポポ~』(根岸吉太郎)等をパース、ブリスベン、キャンベラ、シドニー、メルボルン、ホバートで巡回上映
19	ウェリントン日本映画祭	ニュージーランド	在ニュージーランド大使館	2010.08.20 ~ 2010.10.31	『劔岳一点の記』『かもめ食堂』『ミヨリの森』を上映
20	JAPAN FILM FESTIVAL 2010	ミクロネシア	在ミクロネシア大使館	2010.10.12 ~ 2010.10.16	『どら平太』(市川崑)、『ナビィの恋』(中江裕司)、『ファンシイダンス』(周防正行)、『Always 続・三丁目の夕日』(山崎貴)、『卓球温泉』(山川元)の5作品を上映

映像出版事業費

	事業名	対象国	主催・共催機関	期間	事業内容
21	カナダ巡回日本映画祭	カナダ	トロント日本文化センター 在カナダ大使館	2010.09.14 ~ 2010.12.12	『嫌われ松子の一生』『それでもボクはやってない』『バッテリー』『ALWAYS 三丁目の夕日』をトロント、オタワ、ピクトリア、ホワイトホース、カルガリー、モントリオール、ハリファックス、ハミルトン、ウォータールー、バンクーバー及びキャンベルリバーのいずれかでそれぞれ上映
22	Japanese Cinema Past and Present	米国	在デンバー総領事館	2010.04.07 ~ 2010.04.11	デンバー・フィルム・フェスティバル2010 (Denver FilmFestival 2010) において、デンバー映画協会、コロラド大学デンバー校と共催して日本映画特集「デンバー日本映画祭2010 日本映画—その過去と現在」を開催。国際交流基金本部フィルムライブラリーからは『流れる』『稲妻』『女が階段を上る時』『別れる』（いずれも成瀬巳喜男監督作品）を提供し上映した
23	日本映画上映会	米国	在シアトル総領事館	2010.08.03 ~ 2011.01.20	DVD『ミヨリの森』を12回上映
24	南部大学巡回日本映画上映会	米国	ニューヨーク日本文化センター	2010.09.16 ~ 2010.12.10	『殺人狂時代』『他人の顔』『乱れる』『五人の賞金稼ぎ』『怪談』の計5本をオクラホマ大学（オクラホマ州ノーマン）、ミシシッピ大学（ミシシッピ州ユニバーシティ）、ケンタッキー大学（ケンタッキー州レキシントン）、クレムソン大学（サウスカロライナ州クレムソン）、ヴァージニア大学（ヴァージニア州シャーロットビル）で上映
25	SABU RETROSPECTIVE	米国	ニューヨーク日本文化センター	2011.01.26 ~ 2011.02.05	SABU監督特集をJapan Societyと共催。国際交流基金本部フィルムライブラリー『MONDAY』『弾丸ランナー』『ポストマン・ブルース』等5本を上映、SABU監督を招へい
26	日本アニメ映画祭2010	ニカラグア	在ニカラグア大使館	2011.01.17 ~ 2011.01.28	国際交流基金本部フィルムライブラリー所蔵35mmスペイン語版アニメ作品『ちびまる子ちゃん』『Coo 遠い島から来たクー』『攻殻機動隊』他。巡回
27	「日本の熱い血・16選」特集	メキシコ アルゼンチン	メキシコ日本文化センター 在アルゼンチン大使館	2010.06.03 ~ 2010.07.29 2010.08.10 ~ 2010.08.31	日本メキシコ交流40周年事業として、国際交流基金本部フィルムライブラリー所蔵35mm『決闘高田馬場』『仁義の墓場』他1930~90年代の計16作品を各2回上映。同フィルムはこの後、ブラジルへ巡回
28	「日本の熱い血・16選」特集	ブラジル	サンパウロ日本文化センター	2010.07.27 ~ 2010.08.08	国際交流基金本部フィルムライブラリー所蔵35mm『決闘高田馬場』『仁義の墓場』他1930~90年代の計16作品(35mm)を各2回上映。アルゼンチンへ巡回
29	「大島渚監督作品」特集	メキシコ	メキシコ日本文化センター	2011.03.11 ~ 2011.03.13	日本メキシコ交流40周年事業として、国際交流基金本部フィルムライブラリー所蔵35mmを中心に大島渚監督の代表的な10作品を各2回特集上映。但し、東日本大震災の影響により中止となった分は、平成23年度5~6月に実施

映像出版事業費

	事業名	対象国	主催・共催機関	期間	事業内容
30	「大島渚監督作品」特集	アルゼンチン	在アルゼンチン大使館	2011.01.22 ~ 2011.01.30	国際交流基金本部フィルムライブラリー所蔵35mmを中心に大島渚監督の代表的な10作品を各2回特集上映。同フィルムはこの後、メキシコへ巡回
31	日本アニメ映画祭2010	エクアドル ベネズエラ ペルー チリ	在エクアドル大使館 在ベネズエラ大使館 在ペルー大使館 在チリ大使館	2010.08.04 ~ 2010.08.08 2010.09.03 ~ 2010.09.10 2010.10.12 ~ 2010.10.22 2010.11.10 ~ 2010.11.24	国際交流基金本部フィルムライブラリー所蔵35mmスペイン語版アニメ作品『ちびまる子ちゃん』『Coo 遠い島から来たクー』『攻殻機動隊』他。同フィルムはチリの後ニカラグアへ巡回
32	小津安二郎大回顧特集	ブラジル	サンパウロ日本文化センター	2010.06.30 ~ 2010.08.22	国際交流基金本部フィルムライブラリー所蔵35mm及び16mmの『若き日』『落第はしたけれど』『東京の合唱』『生まれてはみたけれど』『出来ごころ』を上映
33	日本映画祭2010	アイルランド	在アイルランド大使館	2010.04.01 ~ 2011.03.31	『ナインソウルズ』（豊田利晃）、『雲の向こう約束の場所』（新海誠）等をコーク、リムリック、ゴールウェイ、ダブリンで巡回上映
34	美術監督 木村威夫特集	イタリア	ローマ日本文化会館	2010.10.19 ~ 2010.12.07	『雁』（豊田四郎）、『自分の穴の中で』（内田吐夢）、『悪太郎』『花と怒涛』『春婦伝』『東京流れ者』『ツィゴイネルワイゼン』（鈴木清順）、『夢のまにまに』（木村威夫）、計8本を上映
35	増村保造監督特集	イタリア	ローマ日本文化会館	2011.01.18 ~ 2011.03.10	『くちづけ』『青空娘』『暖流』『氷壁』『巨人と玩具』『女経』『からっ風野郎』『白い巨頭』『陸軍中野学校』『卍』『刺青』等の作品を上映。当初、18作品上映予定のところ、東日本大震災の発生を受け切り上げて終了
36	アルバニア日本映画祭	イタリア	在イタリア大使館	2011.02.19 ~ 2011.02.20	『ALWAYS 三丁目の夕日』『劔岳一点の記』『時をかける少女』『河童のクゥと夏休み』を上映
37	プレミア・ジャパン2010	英国	ロンドン日本文化センター	2010.12.10 ~ 2010.12.11	国際交流基金本部フィルムライブラリー所蔵『狂い咲きサンダーロード』（石井聰互）、『南極料理人』（沖田修一）を上映
38	Back to the Future: Japanese Cinema since the mid-90s	英国	ロンドン日本文化センター	2011.02.04 ~ 2011.03.28	『Cure』（黒沢清）、『Go』（行定勲）、『リンダ リンダ リンダ』（山下敦弘）、『百万円と苦虫女』（タナダユキ）、『川の底からこんにちは』（石井裕也）ほか合計7本をロンドン、ベルファースト、エディンバラ、ノッティンガム、ブリストル、シェフィールドで巡回上映

映像出版事業費

	事業名	対象国	主催・共催機関	期間	事業内容
39	東欧巡回映画祭	オーストリア ギリシャ クロアチア スロバキア スロベニア セルビア チェコ ハンガリー ブルガリア ポーランド ボスニア・ヘルツェゴビナ ラトビア リトアニア ルーマニア	在オーストリア大使館 在ギリシャ大使館 在クロアチア大使館 在スロバキア大使館 在スロベニア大使館 在セルビア大使館 在チェコ大使館 ブダペスト日本文化センター 在ブルガリア大使館 在ポーランド大使館 在ボスニア・ヘルツェゴビナ大使館 在ラトビア大使館 在リトアニア大使館 在ルーマニア大使館	2010.04.01 ~ 2011.03.16	『カムイの剣』『あの夏、いちばん静かな海』『傷だらけの天使』『ホテル・ハイビスカス』『紙屋悦子の青春』『魂萌え!』『クライマーズハイ』の計7作品を巡回上映
40	黒澤映画ウィークエンド	スウェーデン	在スウェーデン大使館	2010.10.01 ~ 2011.03.31	黒澤明の監督作品『静かなる決闘』『白痴』『まあだだよ』『醜聞』を上映
41	増村保造監督特集	スペイン	マドリード日本文化センター 在バルセロナ総領事館	2010.10.28 ~ 2010.11.07	『暖流』『氷壁』『妻は告白する』『華岡青洲の妻』『盲獣』等、増村保造の監督18作品を上映
42	日本映画「日本の熱い血」特集	スペイン	マドリード日本文化センター 在バルセロナ総領事館	2011.03.17 ~ 2011.03.27	『男の顔は履歴書』『車夫遊侠伝・喧嘩辰』『緋牡丹博徒・お竜参上』『緋牡丹博徒・花札勝負』『みな殺しの霊歌』『明治侠客伝・三代目襲名』(加藤泰)、『仁義の墓場』『狼と豚と人間』(深作欣二)、『血槍富士』『人生劇場 飛車角と吉良常』『妖刀物語・花の吉原百人斬り』(内田吐夢)、『日本侠客伝』(マキノ雅弘)『決闘高田馬場』(マキノ正博)、『シャブ極道』(細野辰興)『大殺陣』(工藤栄一)『暴力の街〜ペン偽らず〜』(山本薩夫)ほか1930~90年代の計16作品を上映
43	日本映画ウィーク	デンマーク	在デンマーク大使館	2011.02.14 ~ 2011.02.28	『ナインソウルズ』『空中庭園』(豊田利晃監督)、『ばかのハコ船』(山下敦弘監督)、『アカルイミライ』(黒沢清監督)を上映

映像出版事業費

	事業名	対象国	主催・共催機関	期間	事業内容
44	増村保造監督特集	ドイツ	ケルン日本文化会館	2010.05.01 ~ 2010.07.31	『暖流』、『氷壁』、『妻は告白する』、『華岡青洲の妻』、『盲獣』等、増村保造の18作品を上映
45	時代劇特集	ドイツ	ケルン日本文化会館 在ドイツ大使館	2010.09.02 ~ 2010.12.20	『風の武士』(加藤泰)、『座頭市物語』、『眠狂四郎・無頼剣』(三隅研次)、『暗殺』(篠田正浩)、『弁天小僧』(伊藤大輔)、『雪之丞変化』(市川崑)、『竜馬暗殺』(黒木和雄)、『赤西蠣太』(伊丹万作)、『隠し砦の三悪人』(黒澤明)、『不知火検校』(森一生)、『宮本武蔵』(内田吐夢)、『斬る』(岡本喜八)、『丹下左膳余話 百万両の壺』(山中貞雄)、『地獄門』(衣笠貞之助)を上映した
46	小津安二郎特集上映会	ドイツ	ケルン日本文化会館	2011.01.07 ~ 2011.03.28	『落第はしたけれど』、『若き日』、『東京の合唱』、『生れてはみたけれど』、『出来ごころ』、『一人息子』、『長屋紳士録』、『風の中の牝鷄』、『晩春』、『宗方姉妹』、『麦秋』、『お茶漬の味』、『東京物語』、『早春』、『東京暮色』、『彼岸花』、『浮草』、『お早よう』、『秋日和』、『小早川家の秋』、『秋刀魚の味』を上映(東日本大震災のため、一部延期)
47	小栗康平監督特集	フランス	パリ日本文化会館	2010.09.09 ~ 2010.09.18	小栗康平監督の作品5本(『泥の河』、『伽耶子のために』、『死の棘』、『眠る男』、『埋もれ木』)及びドキュメンタリー1本(『KOHEI OGURI』)を上映
48	知られざる監督シリーズ8: 島津保次郎監督特集	フランス	パリ日本文化会館	2010.10.06 ~ 2010.10.16	『春琴抄お琴と佐助』、『兄とその妹』等7作品を上映
49	現代映画特集(2000~2010)	フランス	パリ日本文化会館	2010.10.27 ~ 2011.02.05	国際交流基金基金本部フィルムライブラリー所蔵の『害虫』、『GO』、『めがね』等26作品を上映
50	美術監督 木村威夫追悼特集	フランス	パリ日本文化会館	2011.01.06 ~ 2011.01.20	『雁』(豊田四郎)、『自分の穴の中で』(内田吐夢)、『悪太郎』、『花と怒涛』、『春婦伝』、『東京流れ者』、『ツイゴイネルワイゼン』(鈴木清順)、『夢のまにまに』(木村威夫)等、計16作品を上映
51	東宝の歴史特集	フランス	パリ日本文化会館	2011.02.08 ~ 2011.03.31	国際交流基金本部フィルムライブラリー所蔵35mm(伊丹万作、川島雄三、黒澤明、山中貞雄、成瀬巳喜男、岡本喜八、豊田四郎)作品を計47本上映(東日本大震災の発生により3月15日以降は中止)
52	日本ポルトガル修好150周年記念 日本映画祭	ポルトガル	在ポルトガル大使館	2010.09.21 ~ 2010.10.28	『愛と希望の街』、『日本春歌考』、『青春残酷物語』、『太陽の墓場』、『日本の夜と霧』、『ユンボギの日記』、『帰ってきたヨッパライ』、『少年』、『儀式』(大島渚)、『3-4×10月』、『HANA-BI』、『みんな～やってるか!』、『キッズ・リターン』、『その男、凶暴につき』(北野武)をサンタレン、トーレス・ノヴァ、アブランテシュ、トマール、リスボンで巡回上映

映像出版事業費

	事業名	対象国	主催・共催機関	期間	事業内容
53	増村保造監督特集	ポルトガル	在ポルトガル大使館	2010.11.18 ~ 2010.12.17	『くちづけ』『巨人と玩具』『からっ風野郎』『妻は告白する』『清作の妻』『卍』『兵隊やくざ』『陸軍中野学校』『赤い天使』等、計18作品を上映
54	黒澤明生誕100周年記念上映会	スロバキア	在スロバキア大使館	2011.02.28 ~ 2011.03.02	『羅生門』『静かなる決闘』『七人の侍』『白痴』『まあだだよ』『醜聞(スキャンダル)』の16mm作品を6作品上映
55	黒澤明生誕100周年記念上映会	セルビア	在セルビア大使館	2010.10.25 ~ 2010.11.05	『羅生門』『静かなる決闘』『七人の侍』『白痴』『まあだだよ』『醜聞(スキャンダル)』の16mm作品を6作品上映
56	美術監督 木村威夫追悼特集	ハンガリー	ブダペスト日本文化センター	2010.06.10 ~ 2010.06.20	2010年3月に逝去した美術監督 木村威夫追悼上映。 『雁』(豊田四郎)、『自分の穴の中で』(内田吐夢)、 『花と怒涛』『春婦伝』『東京流れ者』(以上 鈴木清順) 5作品を上映
57	黒澤明生誕100周年記念上映会	ハンガリー	ブダペスト日本文化センター	2010.11.11 ~ 2010.11.17	『羅生門』『静かなる決闘』『七人の侍』『白痴』『まあだだよ』『醜聞(スキャンダル)』の16mm作品を6作品上映
58	美術監督 木村威夫追悼特集	ベラルーシ	在ベラルーシ大使館	2011.02.01 ~ 2011.02.28	2010年3月に逝去した美術監督 木村威夫追悼上映。 『雁』(豊田四郎)、『自分の穴の中で』(内田吐夢)、 『花と怒涛』『春婦伝』『東京流れ者』(以上 鈴木清順)に加え、木村威夫が監督した『夢のまにまに』の計6作品を上映
59	美術監督 木村威夫追悼特集	ロシア	モスクワ日本文化センター	2010.05.20 ~ 2010.05.31	2010年3月に逝去した美術監督 木村威夫追悼上映。 『雁』(豊田四郎)、『自分の穴の中で』(内田吐夢)、 『花と怒涛』『春婦伝』『東京流れ者』『悪太郎』 『ツイゴイネルワイゼン』(以上 鈴木清順)、『忍ぶ川』 『千利休一本覺坊遺文』(以上、熊井啓)、『父と暮せば』(黒木和雄)計10作品を上映
60	第12回日本映画レトロスペクティブ(今村昌平監督特集)	ロシア	モスクワ日本文化センター 在ロシア大使館	2010.09.28 ~ 2010.11.22	国際交流基金本部フィルムライブラリーより『西銀座駅前』『豚と軍艦』『人間蒸発』『神々の深き欲望』等14作品を、モスクワ及びクラスノヤルスクにて各1回上映
61	第44回日本映画祭	ロシア	モスクワ日本文化センター 在サンクトペテルブルク総領事館 在ロシア大使館	2010.11.10 ~ 2010.12.07	露語フィルムライブラリーより『ブタがいた教室』『ちびまる子ちゃん 大野君と杉山君』、国際交流基金本部フィルムライブラリーより『百万円と苦虫女』『あしたの私のつくり方』『秒速5センチメートル』の計6作品を、モスクワ及びサンクトペテルブルクにて各2回上映
62	原爆特集上映会	エジプト ヨルダン クウェート	カイロ日本文化センター 在ヨルダン大使館 在クウェート大使館	2010.10.24 ~ 2011.11.23 2011.02.15 ~ 2011.02.17 2011.03.10	『はだしのゲン・1』『夕風の街 桜の国』『父と暮らせば』『黒い雨』『原爆の子』の5作品をカイロ、アレキサンドリアで上映。ヨルダンでも同じ作品を上映したが、クウェートでは東日本大震災の発生を受けて1日のみで中止

映像出版事業費

	事業名	対象国	主催・共催機関	期間	事業内容
63	トルコ巡回日本映画祭	トルコ	在イスタンブール総領事館 在トルコ大使館	2011.03.03 ~ 2011.03.06 2011.03.11 ~ 2011.03.13	国際交流基金本部フィルムライブラリーのDVD『ヴィヨンの妻』、西アジア・フィルムライブラリーのDVD『秒速5センチメートル』『風が強く吹いている』16mm、それに外部からの借用作品『それでもボクはやってない』を加え計4作品を上映
64	日本映画祭	南アフリカ ウガンダ	在南アフリカ大使館 在ウガンダ大使館	2010.11.05 ~ 2011.01.21 2011.01.14 ~ 2011.01.16	『半落ち』『金融破滅ニッポン』『かもめ館』『時をかける少女』『サイドカーに犬』の計5作品を上映
65	日本映画祭	ボツワナ	在ボツワナ大使館	2010.10.06 ~ 2010.10.09	『半落ち』『金融破滅ニッポン』『かもめ館』『時をかける少女』『サイドカーに犬』の計5作品を上映

映像出版事業費

1. 催し等事業費 / (2) 海外日本映画祭 (助成)

海外の国際映画祭、芸術祭、映画専門団体が企画・実施する日本映画上映事業を助成する。

合計額 20,143,656 円

	事業名	対象国	助成対象機関	期間	事業内容
1	大島渚回顧展	韓国	韓国シネマテーク協議会	2010.07.09 ~ 2010.07.28	大島渚監督作品22本を上映。また、平沢剛(映画評論家)を招へいしてシンポジウムを開催
2	ソウル国際漫画アニメーションフェスティバル2010	韓国	ソウル国際漫画アニメーション・フェスティバル組織委員会	2010.07.21 ~ 2010.07.25	『アシューム・セッション』『ジャングル大帝』等のアニメ映画を上映。『アシューム・セッション』のアオキタクト(監督)等を招へい
3	第4回ピンク映画祭	韓国	エスパーク	2010.11.05 ~ 2010.11.14	女性向けに開催されるピンク映画祭。日本映画13作品を上映。また、城定秀夫等日韓のピンク映画監督によるトークショー等も開催
4	第34回香港国際映画祭	中国	香港国際映画祭協会	2010.03.21 ~ 2010.04.06	島津保次郎(監督)特集。同監督作品6作品を含む日本映画20本を上映
5	第12回ジャカルタ国際映画祭	インドネシア	インドネシア映画振興協会	2010.11.25 ~ 2010.12.05	『アウトレイジ』(北野武)を上映
6	コタ・キナバル国際映画祭 2010	マレーシア	コタ・キナバル国際映画祭事務局	2010.06.04 ~ 2010.06.09	国際交流基金本部フィルムライブラリーより『かもめ食堂』と『時をかける少女』を上映
7	メルボルン国際映画祭	オーストラリア	メルボルン国際映画祭事務局	2010.07.23 ~ 2010.08.09	『キャタピラー』『しんぼる』等、日本映画10本を上映
8	活動弁士巡回公演	オーストラリア	アデレード映画祭	2011.03.03 ~ 2011.03.11	片岡一郎(弁士)を招へいして公演
9	新世代フィルムフェスティバル	カナダ	トロント日系文化会館	2010.07.22 ~ 2010.07.26	『カケラ』『不灯港』等14作品を上映。また、安藤モモ子(監督)等を招へいして関連企画を開催
10	バンクーバー国際映画祭	カナダ	バンクーバー国際映画祭事務局	2010.09.30 ~ 2010.10.15	『世界グッドモーニング!』『冷たい熱帯魚』等日本映画8作品を上映。廣原サトル(監督)等を招へい
11	第39回モントリオール・フェスティバル・ドゥ・ヌーヴォー・シネマ	カナダ	フェスティバル・ドゥ・ヌーヴォー・シネマ事務局	2010.10.13 ~ 2010.10.24	『カラフル』『アウトレイジ』他、日本映画10作品を上映
12	オタワ国際アニメーション・フェスティバル	カナダ	オタワ国際アニメーション・フェスティバル実行委員会	2010.10.20 ~ 2010.10.24	手塚治虫監督特集を含む、日本のアニメーション5作品を特集
13	トロント・リール・アジア国際映画祭	カナダ	トロント・リール・アジア国際映画祭事務局	2010.11.09 ~ 2010.11.15	『ゴールデンランバー』『トイレット』他、日本映画を6作品を上映。また、山村浩二(監督)を招へい
14	ロサンゼルス日本映画祭2010	米国	日米メディア協会	2010.04.10 ~ 2010.04.25	『ヤッターマン』『パコと魔法の絵本』『ラーメンガール』『ハッピーエンド』『サイドウェイズ』等8作品を上映。山田篤宏(監督)等映画関係者3名を招へいし、インタビューを実施

映像出版事業費

	事業名	対象国	助成対象機関	期間	事業内容
15	Japanese Cinema Celebration	米国	ニューポートビーチ映画祭事務局	2010.04.22 ~ 2010.04.29	ロサンゼルス近郊で開催する日本文化紹介イベントの一環として、『空気人形』を上映
16	第53回サンフランシスコ国際映画祭	米国	San Francisco Film Society	2010.04.22 ~ 2010.05.06	『空気人形』『Dr.中松の発明』を上映。また、是枝裕和(監督)を招へいしレクチャーを実施
17	New York Asian Film Festival	米国	Subway Cinema	2010.06.25 ~ 2010.07.08	『SRサイタマノラッパー』『ボーイズオンザラン』等16作品の日本映画を上映。入江悠(監督)等を招へい
18	第46回シカゴ国際映画祭	米国	シカゴ国際映画祭事務局	2010.10.07 ~ 2010.10.21	日本映画を4本上映し、平山秀幸、中村義洋、中野貴雄の3名の監督を招へい
19	サンパウロ国際ファンタスティック映画祭	ブラジル	ヴェラス・イマジナリオ・シネ有 限会社	2010.07.01 ~ 2010.07.08	『ヤッターマン』『クローズZERO II』(三池崇史)等13作品の日本映画を上映。また、三池崇史(監督)を招へい
20	サンパウロ国際短編映画祭	ブラジル	キノフォーラム文化協会	2010.08.19 ~ 2010.08.27	『石の音』『私が沈黙するとき』等、日本の短編映画5作品を上映
21	インディ2010-ワールド映画祭	ブラジル	ZETA FILMS	2010.09.02 ~ 2010.11.21	Permanent Link Japanとして、「黒沢清監督特集」を開催し同監督の22作品を上映
22	国際映画祭-フィルムクラブ	アイスランド	レイキャビック国際映画祭実行委 員会	2010.09.23 ~ 2010.10.03	『しんぼる』『大日本人』等の日本映画4作品を上映
23	ウディネ・ファー・イースト映画祭「新東宝特集」	イタリア	Centro Espressioni Cinematografiche	2010.04.23 ~ 2010.05.01	新東宝の1950~60年代作品24作品を上映。マーク・シリ ング監修
24	ポルデノーネ無声映画祭「松竹3 大監督特集」	イタリア	ポルデノーネ無声映画祭事務局	2010.10.02 ~ 2010.10.09	「松竹三大監督特集」として、島津保次郎、清水宏、牛 原虚彦の監督作品を計13作品上映
25	ローマ国際映画祭「ジャパ ンフォーカス」	イタリア	ローマ映画財団	2010.10.28 ~ 2010.11.06	『借りぐらしのアリエッティ』等最新日本映画及びスタ ジオジブリ作品を特集上映
26	Scotland Loves Animation	英国	Scotland Loves Animation 実行 委員会	2010.10.08 ~ 2010.10.12	スコットランド地方の3都市(エジンバラ、グラスゴー、 ダンディー)で開催されるアニメ映画祭。日本アニメ10 作品を上映
27	Zipangu Fest	英国	Zipangu Ltd.	2010.10.29 ~ 2010.11.28	『ロボ芸者』『ユリ子のアロマ』等、日本映画20作品を 上映
28	Onedotzero_adventures in motion 2010	英国	Onedotzero	2010.11.10 ~ 2010.11.14	デジタル映像祭。J-STARという日本の様々な才能を紹介 するセクションで日本の作品を紹介。その他のセクショ ンでも日本映画を上映
29	Cinemagic International Children's film Festival	英国	CINEMAGIC	2010.11.10 ~ 2010.11.26	北アイルランド、ベルファーストで開催される児童・青 少年を対象とする映画祭。日本映画10作品を上映
30	小津安二郎レトロスペクティブ	オーストリア	Austrian Film Museum	2011.01.07 ~ 2011.02.07	小津安二郎監督作品の回顧上映。映画監督(ポール・ シュレーダー)によるレクチャーも実施

映像出版事業費

	事業名	対象国	助成対象機関	期間	事業内容
31	ライデン国際映画祭	オランダ	StArt財団	2010.10.26 ~ 2010.10.31	『大日本人』『しんぼる』等、日本映画15作品を上映
32	日本映画上映会 ― 愛にまつわるドキュメンタリーとラブストーリー	スイス	アソシエーション十人十色	2010.11.05 ~ 2010.11.07	『ビューピル』『空気人形』等、愛にまつわる日本映画4作品を上映
33	ストックホルム国際映画祭 2010	スウェーデン	ストックホルム国際映画祭事務局	2010.11.17 ~ 2010.11.28	封切1年以内の新作日本映画を4本上映。また、監督を招へい
34	ニッポンコネクション：日本映画フェスティバル	ドイツ	ニッポン・コネクション事務局	2010.04.14 ~ 2010.04.18	『ウルトラミラクルラブストーリー』『南国料理人』『ディア・ドクター』『めがね』『カケラ』他長編・短編合わせて150作品以上を上映。また、松江哲明監督、田口トモロヲ監督はじめ、映画関係者等34名を招へいし、インタビューやワークショップも開催
35	第24回ブラウンシュヴァイク国際映画祭	ドイツ	ブラウンシュヴァイク国際映画祭事務局	2010.11.09 ~ 2010.11.15	梅林茂が音楽を手がけた6作品を上映
36	ベルリン国際映画祭「ヤングフォーラム」	ドイツ	アルセナーレ：映画・ビデオ芸術研究所	2011.02.10 ~ 2011.02.20	ベルリン国際映画祭ヤングフォーラム部門での日本映画の上映
37	ヘルシンキ国際映画祭 Love & Anarchy 2010	フィンランド	ヘルシンキ国際映画祭事務局	2010.09.16 ~ 2010.10.02	『クローズZERO II』『エヴァンゲリオン』等日本映画を10作品上映。また、日本・フィンランド合作映画『Ito-A Diary of an Urban Priest』主演の藤岡善信を招へい
38	黒澤明監督全作品特集	フランス	シネマテーク・フランセーズ	2010.06.23 ~ 2010.08.01	「黒澤明監督生誕100周年記念イベント」の関連事業として、同監督の全作品を上映
39	パリ国際映画祭	フランス	パリ国際映画祭事務局	2010.07.03 ~ 2010.07.13	2010年は、日本をゲスト国として、若松孝二(監督)等を招へい、『キャタピラー』等を上映
40	第五回KINOTAYO映画祭	フランス	KINOTAYO 映画祭事務局	2010.11.20 ~ 2010.12.10	フランスにおける唯一の日本映画祭。『BOX袴田事件 命とは』『谷中暮色』等、封切後1年半以内の日本映画20作品を紹介
41	MOTELX ― リスボン国際ホラー映画フェスティバル	ポルトガル	リスボン・ホラー・シネクラブ	2010.09.29 ~ 2010.10.03	『鬼婆』『地獄』等の日本映画5作品を上映
42	第4回アニメ映画祭	エストニア	非営利団体オタク	2010.04.02 ~ 2010.04.11	『サマー・ウォーズ』『ピアノの森』『崖の上のポニョ』『スカイクロラ』『下妻物語』等計24作品を上映。コスプレ・フェスティバルやアニメ・ワークショップも開催
43	無声映画祭 弁士公演	エストニア	タリン2011財団	2011.02.19 ~ 2011.03.05	日本より弁士を招き、無声映画『雄呂血』(おろち)を上映
44	AKIRA KUROSAWA RETROSPECTIVE	イスラエル	エルサレム・シネマテーク	2010.11.02 ~ 2010.12.03	黒澤明監督特集上映を開催。19作品を上映

## 映像出版事業費

	事業名	対象国	助成対象機関	期間	事業内容
45	第29回イスタンブール国際映画祭	トルコ	イスタンブール文化芸術基金	2010.04.03 ~ 2010.04.18	『しんぼる』『空気人形』『ウルトラミラクルラブストーリー』『よなよなペンギン』を各3回上映
46	ダーバン国際映画祭	南アフリカ	Centre for Creative Arts - University of KwaZulu-Natal	2010.07.22 ~ 2010.08.01	『ランニング・オン・エンプティ』と『カムイ外伝』を 上映

映像出版事業費

1. 催し等事業費 / (3) 国際漫画賞

海外で漫画文化の普及活動に貢献する漫画作家を顕彰する目的で、実行委員会が開催する国際漫画賞の受賞者を、授賞式に合わせて10日間程度招へいする。

合計額 8,460,467 円

	事業名	所属国	氏名	現職	共催・協力機関	期間	事業内容
1	第4回国際漫画賞	中国	ZHANG, Sheng Nan/ ペンネーム: Xiao Bai	漫画家	外務省、社団法人 日本漫画家協会 (JCA)	2011.02.21 ~ 2011.03.07	海外での漫画文化の普及を目的とした顕彰事業。最も優れた作品1点に国際漫画賞最優秀賞を、その他優秀な作品3点に国際漫画賞優秀賞を授与し、授賞式に併せて各作品の作者を日本に招へい。 本年度は、最優秀賞を授与されたXiao Bai(シャオ・バイ)、優秀賞を授与されたVerachai Duangpla(ウェーラチャイ・ドゥアンプレー)、Enrique Fernandez(エンリケ・フェルナンデス)、Olivier Martin(オリビエ・マルタン)の計4名を15日間日本に招へい
		タイ	VERACHAI, Duangpla	漫画家			
		スペイン	FERNANDEZ, Enrique	漫画家			
		フランス	MARTIN, Olivier	漫画家			

映像出版事業費

1. 催し等事業費 / (4) アニメ文化大使

アニメ文化大使の外国語字幕版DVDを作成し、在外公館及び国際交流基金海外拠点で上映会を実施する。

合計額 460,000 円

	事業名	対象国	共催・協力機関	期間	事業内容
1	アニメ文化大使(ドラえもん)	全世界区分困難	小学館	2010.04.01 ~ 2011.03.31	映画『ドラえもん のび太の恐竜2006』の4カ国語字幕版DVDを製作し、在外公館及び基金海外拠点で上映

1. 催し等事業費 / (5) 映像出版情報交流 (催し)

国内外で開催される映像・出版等をテーマとするセミナー・シンポジウム等を開催する。

合計額 1,697,176 円

	事業名	対象国	共催・協力機関	期間	事業内容
1	日韓出版交流シンポジウム	韓国	社団法人大韓出版文化協会 在韓国大使館	2011.03.10 ~ 2011.03.12	日韓の出版関係者(日本4名、韓国6名)が参加して、3月11日にソウルにおいて、日韓の文学作品翻訳出版の問題点について討議。主催：国際交流基金、後援：大山文化財団

映像出版事業費

2. 文化資料事業費 / (1) テレビ番組交流促進

日本のテレビ番組の海外における放映を促進するため、素材の作成費、放映権料を負担した上で、海外放送局に番組を提供する。

合計額 106,053,763 円

	事業名	対象国	対象機関	期間	事業内容
1	モンゴルTV放映	モンゴル	国営MNB	2010.12.20 ~ 2013.12.19	モンゴルTV放映向け番組提供。『蝉しぐれ』『盲導犬クイールの一生』等を提供
2	モンゴルTV放映	モンゴル	Education Channel Television	2011.01.01 ~ 2013.12.31	モンゴルTV放映向け番組提供。『ふしぎいっぱい』『はてなにタックル』等を提供
3	カンボジアTV放映	カンボジア	民営CBS	2011.02.01 ~ 2013.01.31	カンボジアTV放映向け番組提供。『ガリレオ』『BOSS』等を提供
4	ベトナムTV放映	ベトナム	国営VTV	2011.03.10 ~ 2014.03.09	ベトナムTV放映向け番組提供。『しらべてサイエンス』『ふしぎ情報局』等を提供
5	スリランカTV放映	スリランカ	国営SLRC	2011.01.15 ~ 2014.01.14	スリランカTV放映向け番組提供。『海猿 海の捜査線 海上保安官物語』等を提供
6	トンガTV放映	トンガ	国営TBC	2011.02.01 ~ 2014.01.31	トンガTV放映向け番組提供。『ネットバイオレンス』『ざわざわ森のがんこちゃん』等を提供
7	パプアニューギニアTV放映	パプアニューギニア	民営MNL	2011.02.01 ~ 2014.01.31	パプアニューギニアTV放映向け番組提供。『京都 庭の物語：前後編』『奈良 お水取り』等を提供
8	エルサルバドルTV放映	エルサルバドル	国営CANAL 10, TV Educativa	2011.01.01 ~ 2013.12.31	エルサルバドルTV放映向け番組提供。『やってみようなんでも実験2000~2001』等を提供
9	グアテマラTV放映	グアテマラ	国営TV USAC	2011.01.01 ~ 2013.12.31	グアテマラTV放映向け番組提供。『ワンダー数学ランド』『ピタゴラススイッチ』等を提供
10	ジャマイカTV放映	ジャマイカ	民営CVM-TV	2011.01.15 ~ 2014.01.14	ジャマイカTV放映向け番組提供。『柳生十兵衛七番勝負』『蝉しぐれ』等を提供
11	トリニダード・トバゴTV放映	トリニダード・トバゴ	民営CNMG(C television)	2010.11.01 ~ 2013.10.31	トリニダード・トバゴTV放映向け番組提供。『美しき日本百の風景』『おしん：36話分』等を提供
12	パナマTV放映	パナマ	国営SER-TV	2011.03.01 ~ 2014.02.28	パナマTV放映向け番組提供。『家族旅行』を提供
13	エクアドルTV放映	エクアドル	国営ECTV	2010.10.01 ~ 2013.09.30	エクアドルTV放映向け番組提供。『大地の子』『おしん』等を提供
14	ベネズエラTV放映	ベネズエラ	国営TEVES	2011.01.20 ~ 2014.01.19	ベネズエラTV放映向け番組提供。『たけしくん、ハイ！ 第1部』『ゼロの焦点』等を提供

映像出版事業費

	事業名	対象国	対象機関	期間	事業内容
15	第37回日本賞	ドイツ	第2ドイツテレビ(ZDF)	2010.06.01 ~ 2011.02.28	東西冷戦下、ベルリンの壁を越えて東から西へ脱出した人々の奇想天外な脱出方法について調査・紹介した番組『ベルリンの壁を越えて』が、NHKが主催する「日本賞」で国際交流基金理事長賞を受賞
16	ウズベキスタンTV放映	ウズベキスタン	国営NTRC	2011.01.15 ~ 2014.01.14	ウズベキスタンTV放映向け番組提供。『すずらん：全156話』を提供
17	ブルガリアTV放映	ブルガリア	国営BNT	2011.01.15 ~ 2014.01.14	ブルガリアTV放映向け番組提供。『たったひとつの地球2005』『日本の世界文化遺産』等を提供
18	ブルガリアTV放映	ブルガリア	民営TV Europe	2011.01.15 ~ 2014.01.14	ブルガリアTV放映向け番組提供。『知識創造企業』『小さな世界企業』等を提供
19	ボスニア・ヘルツェゴビナTV放映	ボスニア・ヘルツェゴビナ	国営BHRT	2011.01.01 ~ 2013.12.31	ボスニア・ヘルツェゴビナTV放映向け番組提供。『経済ドラマシリーズ：銀行』『理科デジタルビデオクリップ』等を提供
20	ボスニア・ヘルツェゴビナTV放映	ボスニア・ヘルツェゴビナ	国営FTV	2011.01.01 ~ 2013.12.31	ボスニア・ヘルツェゴビナTV放映向け番組提供。『永平寺 104歳の禅師』『田中浜 土に眠る』等を提供
21	イランTV放映	イラン	国営IRIB	2010.02.01 ~ 2013.01.31	イランTV放映向け番組提供。『すずらん 第91～第156話』を提供
22	アルジェリアTV放映	アルジェリア	アルジェリア国営EPTV	2011.01.15 ~ 2014.01.14	アルジェリアTV放映向け番組提供。『復活なるかニッポン半導体』等を提供
23	スーダンTV放映	スーダン	国営BNTV	2011.03.10 ~ 2014.03.09	スーダンTV放映向け番組提供。『日本の伝統スポーツ』『日本の伝統文化』等を提供
24	エチオピアTV放映	エチオピア	オロミア州営OTV	2011.02.01 ~ 2014.01.31	エチオピアTV放映向け番組提供。『ちびまる子ちゃん(劇場版)』『ミヨリの森』等を提供
25	ケニアTV放映	ケニア	民営K24	2011.01.01 ~ 2013.12.31	ケニアTV放映向け番組提供。『知識創造企業』『プロジェクトX』等を提供
26	ザンビアTV放映	ザンビア	民営MUVI TV	2011.02.10 ~ 2014.02.09	ザンビアTV放映向け番組提供。『ピタゴラススイッチII』『ワンダー数学ランド』等を提供
27	マダガスカルTV放映	マダガスカル	国営TVM	2011.03.01 ~ 2014.02.28	マダガスカルTV放映向け番組提供。『日本の最新技術』『日本の環境汚染防止技術』等を提供

映像出版事業費

2. 文化資料事業費 / (2) フィルムライブラリー充実(本部)

在外公館や国際交流基金海外拠点が開催する日本映画上映会にて使用するため、非商業ベースの上映権を得た劇映画等を配布する。

合計額 112,611,382 円

	事業名	監督名	制作年	事業内容
1	木下恵介監督作品購入	木下恵介	1943～1960	8作品英語字幕35mmプリントの購入
2	『原爆の子』購入	新藤兼人	1952	『原爆の子』英語字幕版35mmプリントの購入
3	岡本喜八監督作品購入	岡本喜八	1958～2001	24作品の英語字幕版35mmプリントの購入
4	『選挙』購入	想田和弘	2005	『選挙』英語字幕DVD等の購入
5	『精神』購入	想田和弘	2007	『精神』英語字幕DVD等の購入
6	『ハッピーフライト』購入	矢口史靖	2008	『ハッピーフライト』英語字幕35mmプリントの購入
7	『夢のまにまに』購入	木村威夫	2008	『夢のまにまに』英語字幕35mmプリントの購入
8	『不灯港』購入	内藤隆嗣	2008	『不灯港』英語字幕35mmプリントの購入
9	『歓喜の歌』購入	松岡錠司	2008	『歓喜の歌』英語字幕35mmプリントの購入
10	『風が強く吹いている』購入	大森寿美男	2009	『風が強く吹いている』英語字幕35mmプリントの購入
11	『ヴィヨンの妻』購入	根岸吉太郎	2009	『ヴィヨンの妻～桜桃とタンポポ～』英語字幕35mmプリントの購入
12	『火天の城』購入	田中光敏	2009	『火天の城』英語字幕35mmプリントの購入
13	『ディア・ドクター』購入	西川美和	2009	『ディアドクター』英語字幕35mmプリントの購入
14	『南極料理人』購入	沖田修一	2009	『南極料理人』英語字幕35mmプリントの購入
15	『川の底からこんにちは』購入	石井裕也	2009	『川の底からこんにちは』英語字幕35mmプリントの購入
16	『沈まぬ太陽』購入	若松節郎	2009	『沈まぬ太陽』英語字幕35mmプリントの購入
17	『ゼロの焦点』購入	犬童一心	2009	『ゼロの焦点』英語字幕35mmプリントの購入
18	『カムイ外伝』購入	崔洋一	2009	『カムイ外伝』英語字幕35mmプリントの購入
19	『マイマイ新子と千年の魔法』購入	片渕須直	2009	『マイマイ新子と千年の魔法』英語字幕35mmプリントの購入
20	『おとうと』購入	山田洋次	2010	『おとうと』英語字幕35mmプリントの購入
21	『食堂かたつむり』購入	富永まい	2010	『食堂かたつむり』英語字幕35mmプリントの購入
22	『悪人』購入	李相日	2010	『悪人』英語字幕35mmプリントの購入

## 映像出版事業費

	事業名	監督名	制作年	事業内容
23	『カラフル』購入	原恵一	2010	『カラフル』英語字幕35mmプリントの購入
24	RAILWAYS購入	錦織良成	2010	RAILWAYS英語字幕35mmプリントの購入
25	<i>New Cinema from Japan</i>		—	日本映画の最新情報を掲載した英文カタログ <i>New Cinema from Japan</i> を、公益財団法人ユニジャパンと共同で年2回(春及び秋)発行
26	購入契約延長		—	『COO 遠い海から来たクー』及び『ちびまる子ちゃん 大野君と杉山君』のスペイン語字幕付35mmプリントの上映許諾期間延長及び『羅生門』(黒澤明)10回、『HANA-BI』(北野武)5回分の上映権買い増し

映像出版事業費

2. 文化資料事業費 / (3) フィルムライブラリー充実 (海外)

在外公館や国際交流基金海外拠点が主催する日本映画上映会で使用するため、海外のフィルムライブラリーに、非商業ベースの上映権を得た劇映画等を配布する。

合計額 168,877,502 円

	事業名	対象国	言語	事業内容
1	JFソウル・フィルムライブラリー	韓国	韓国語	プリント購送
2	中国フィルムライブラリー	中国	中国語	プリント購送
3	JFジャカルタ・フィルムライブラリー	インドネシア	インドネシア語	プリント購送
4	JFバンコク・フィルムライブラリー	タイ	タイ語	プリント購送
5	東アジア・フィルムライブラリー	タイ	英語	プリント購送
6	西アジア・フィルムライブラリー	インド	英語	プリント購送
7	大洋州フィルムライブラリー	オーストラリア	英語	プリント購送
8	中南米フィルムライブラリー	アルゼンチン	スペイン語	プリント購送
9	ブラジル・フィルムライブラリー	ブラジル	ポルトガル語	プリント購送
10	JFローマ・フィルムライブラリー	イタリア	イタリア語	プリント購送
11	欧州フィルムライブラリー	英国	英語	プリント購送
12	JFケルン・フィルムライブラリー	ドイツ	ドイツ語	プリント購送
13	仏語フィルムライブラリー	フランス	英語	プリント購送
14	露語フィルムライブラリー	ロシア	ロシア語	プリント購送
15	中近東フィルムライブラリー	エジプト	アラビア語	プリント購送
16	アフリカ・フィルムライブラリー	ケニア	英語	プリント購送

映像出版事業費

2. 文化資料事業費 / (4) 国際図書展参加

日本の出版文化の紹介と対日理解促進のため、海外で開催される国際図書展に参加する。

合計額 17,879,857 円

	事業名	対象国	都市	会場	期間	事業内容
1	第16回ソウル国際図書展	韓国	ソウル	COEX韓国総合展示場	2010.05.12 ~ 2010.05.16	一般社団法人出版文化国際交流会(PACE)と共同で参加、日本ブースを出展して日本文化紹介図書等を展示
2	第36回ブエノスアイレス国際図書展	アルゼンチン	ブエノス・アイレス	アルゼンチン農業牧畜展示会場	2010.04.21 ~ 2010.05.10	一般社団法人出版文化国際交流会(PACE)と共同で参加、日本ブースを出展して日本文化紹介図書等を展示
3	第21回サンパウロ国際図書ビエンナーレ	ブラジル	サン・パウロ	アニエンビー展示会場	2010.08.12 ~ 2010.08.22	一般社団法人出版文化国際交流会(PACE)と共同で参加、日本ブースを出展して日本文化紹介図書等を展示
4	第62回フランクフルト国際図書展	ドイツ	フランクフルト・アム・マイン	フランクフルト・メッセ会場	2010.10.06 ~ 2010.10.10	一般社団法人出版文化国際交流会(PACE)と共同で参加、日本ブースを出展して日本文化紹介図書等を展示
5	第55回ベオグラード国際図書展	セルビア	ベオグラード	ベオグラード・フェア	2010.10.25 ~ 2010.10.31	一般社団法人出版文化国際交流会(PACE)と共同で参加、日本ブースを出展して日本文化紹介図書等を展示
6	第16回ブックワールド・プラハ2010	チェコ	プラハ	産業博覧会場	2010.05.13 ~ 2010.05.16	一般社団法人出版文化国際交流会(PACE)と共同で参加、日本ブースを出展して日本文化紹介図書等を展示
7	第17回ブダペスト国際図書展	ハンガリー	ブダペスト	ミレナーリシュ	2010.04.22 ~ 2010.04.25	一般社団法人出版文化国際交流会(PACE)と共同で参加、日本ブースを出展して日本文化紹介図書等を展示
8	第55回ワルシャワ国際図書展	ポーランド	ワルシャワ	文化科学宮殿	2010.05.28 ~ 2010.05.31	一般社団法人出版文化国際交流会(PACE)と共同で参加、日本ブースを出展して日本文化紹介図書等を展示
9	バルティック・ブック・フェスティバル	ラトビア	リガ	チープサラ国際展示センター	2011.02.25 ~ 2011.02.28	一般社団法人出版文化国際交流会(PACE)と共同で参加、日本ブースを出展して日本文化紹介図書等を展示
10	第12回モスクワ国際知的図書展 non/fiction	ロシア	モスクワ	モスクワ中央芸術家会館	2010.12.01 ~ 2010.12.05	一般社団法人出版文化国際交流会(PACE)と共同で参加、日本ブースを出展して日本文化紹介図書等を展示
11	第21回アブダビ国際ブックフェア	アラブ首長国連邦	アブダビ	アブダビ国立展示場(ADNEC)	2011.03.15 ~ 2011.03.20	一般社団法人出版文化国際交流会(PACE)と共同で参加、日本ブースを出展して日本文化紹介図書等を展示

映像出版事業費

	事業名	対象国	都市	会場	期間	事業内容
12	第23回テヘラン国際図書展	イラン	テヘラン	テヘラン常設見本市会場(モサッラー・サイト)	2010.05.07 ~ 2010.05.16	一般社団法人出版文化国際交流会(PACE)と共同で参加、日本ブースを出展して日本文化紹介図書等を展示
13	第21回ドーハ国際図書展	カタール	ドーハ	カタール国際展示場	2010.11.25 ~ 2010.12.05	一般社団法人出版文化国際交流会(PACE)と共同で参加、日本ブースを出展して日本文化紹介図書等を展示
14	第17回出版と本の国際サロン	モロッコ	カサブランカ	カサブランカ国際展示場	2011.02.11 ~ 2011.02.20	一般社団法人出版文化国際交流会(PACE)と共同で参加、日本ブースを出展して日本文化紹介図書等を展示
15	PRACTICAL GUIDEの作成	全世界区分困難			2010.04.01 ~ 2011.03.31	海外で日本関係図書の翻訳出版を行う場合に必要な知識をまとめたガイドブック <i>Practical Guide to Publishing in Japan 2010</i> の出版

## 映像出版事業費

## 2. 文化資料事業費 / (5) 映像出版情報交流 (文化資料)

日本の映像・出版関係情報の海外への発信及び海外における日本の映像・出版の紹介の現状調査・データベース化を行う。

合計額 8,256,835 円

	事業名	発行日	発行部数	事業内容
1	Japanese Book News 第64号	2010. 06. 01	5,000	海外の出版社・編集者に向けて、新刊書情報及び出版界の最新情報・動向等を紹介する英文ニュースレター。季刊。全世界向けに無償配布
2	Japanese Book News 第65号	2010. 09. 01	5,000	海外の出版社・編集者に向けて、新刊書情報及び出版界の最新情報・動向等を紹介する英文ニュースレター。季刊。全世界向けに無償配布
3	Japanese Book News 第66号	2010. 12. 01	5,000	海外の出版社・編集者に向けて、新刊書情報及び出版界の最新情報・動向等を紹介する英文ニュースレター。季刊。全世界向けに無償配布
4	Japanese Book News 第67号	2011. 03. 01	5,000	海外の出版社・編集者に向けて、新刊書情報及び出版界の最新情報・動向等を紹介する英文ニュースレター。季刊。全世界向けに無償配布
5	Japanese Book News 第68号(発行準備)	—	—	海外の出版社・編集者に向けて、新刊書情報及び出版界の最新情報・動向等を紹介する英文ニュースレター。季刊。全世界向けに無償配布

映像出版事業費

3. 日本研究事業費 / (1) 日本理解促進映像制作 (助成)

海外における日本理解を促進するため、内外の団体が制作する日本に関する映画及びテレビ番組等に対して、制作費の一部を助成する。

合計額 22,978,035 円

	作品名	対象国	助成対象機関代表者	助成対象機関	事業内容
1	<i>KUSAMA: PRINCESS OF POLKA DOTS</i>	米国	Karen Johnson	東京リー・プロダクション (TOKYO LEE PRODUCTIONS, INC.)	草間彌生の作品と生涯を描いたドキュメンタリー
2	<i>interior/exterior</i>	メキシコ	Valdez Dragonne Juan Carlos	Tygre Cine, Foto y Video S.C.	日本人現代美術作家へのインタビューを通じて日本の現代美術を紹介する作品
3	<i>KUROSAWA, THE WAY</i>	フランス	Michiko YOSHITAKE	FILM-IN-EVOLUTION	日本を代表する世界的な映画作家であった黒澤明、その実像を顧みる試みと映像芸術の伝承について考察する作品
4	<i>The Forest In Between</i>	フランス	Philippe Dijon De Monteton	House On Fire	小栗康平の優れた映画作品を紹介し、映画に対する同監督の考えや哲学をまとめた作品
5	<i>Lady Sarashina</i>	フランス	Serge Lalou	LES FILMS D'ICI	現代オペラ「レディ・サラシナ」を通して、現代西洋の創作において遥かなる日本文化の伝承物の影響を問いかけるドキュメンタリー
6	<i>Where is Lady WAKASA? The Exotic Secret of a Carmine Dream</i>	ポルトガル	Christine Reeh	C. R. I. M. Produções	1543年にポルトガル人が初めて種子島に上陸した時代を中心に、日葡関係を描いた作品
7	<i>Five-Seven-Five for Croatia</i>	クロアチア	Maja Vukic	Open Media Group	俳句を嗜むクロアチア人の日常を描いたドキュメンタリー
8	<i>Links of Friendship-Last of the noble stock</i>	ポーランド	Wan Jacek	WAN TV Production	日本によるポーランド人のシベリア孤児救出やゼノ修道士が日本全国各地で行った救護活動など、日本・ポーランド間の善意の交流史に関するドキュメンタリー
9	「デカセギの子に生まれて 孤独なツバメたち」 (Saudade)	日本	津村公博	浜松学院大学地域共創センター	日本とブラジル、二つの故郷の間で揺れ動く浜松在住の日系ブラジル人青年たちの姿を追ったドキュメンタリー

映像出版事業費

3. 日本研究事業費 / (2) 日本理解促進出版・翻訳 (助成)

海外における日本研究及び日本理解を促進するため、人文社会学・芸術分野の優れた日本関連図書の外国語への翻訳出版、ならびに外国語で書き下ろされた優れた図書の出版に助成する。

合計額 24,832,020 円

	書名	対象国	編著者／翻訳者	助成対象機関	事業内容
1	ジャポニズム イン ファッション	韓国	深井 晃子 / 許 恩珠	J&C出版社	翻訳・出版： 深井晃子著『ジャポニズム イン ファッション』の韓国語版
2	戦中と戦後の間：1936～1957	韓国	丸山 眞男 / 金 錫根	株式会社ヒューマニスト出版グループ	翻訳・出版： 丸山眞男著『戦中と戦後の間：1936～1957』の韓国語版
3	20世紀日本の歴史学	韓国	永原 慶二 / 河 木宗文	三千里	翻訳・出版： 永原慶二著『20世紀日本の歴史学』の韓国語版
4	方法としての思想史	韓国	安丸 良夫 / 南 椿模	大旺社	翻訳・出版： 安丸良夫著『方法としての思想史』の韓国語版
5	相続と創造の軌跡—明治維新から21世紀に至る日本美術	中国	潘 力	人民美術出版社	出版(書き下ろし)： 明治維新から現在に至る日本美術の伝統や独自性、観念について論じた図書
6	「日本人論」再考	中国	船曳 建夫 / 蔡 敦達	華東師範大学出版社有限公司	翻訳・出版： 船曳建夫著『「日本人論」再考』の中国語版
7	劇画漂流	インドネシア	辰巳 ヨシヒロ / Takabe Yoko	CV Nalar Multimedia	翻訳・出版： 辰巳ヨシヒロ作『劇画漂流』のインドネシア語版
8	日本宗教史	ベトナム	末木 文美士 / Pham Thi Thu Giang	アルファ・ブックス株式会社	翻訳・出版： 末木文美士著『日本宗教史』のベトナム語版
9	少年愛を書く：二十世紀初期日本文学における男同士の絆	米国	ジェフリー・マシュー・アングルス	ミネソタ大学出版会	出版(書き下ろし)： 大正から昭和初期にかけての文学における男色に関する描写について考察した図書
10	日本女性：過去、現在、未来	米国	藤村 久美子 Fanselow / Malaya Amihan Ileteo	The Feminist Press at the City University of N. Y.	出版： 藤村久美子 Fanselow 編『日本女性：過去、現在、未来』の英語版
11	眼の森：多田智満子詩集	米国	多田 智満子 / ジェフリー・マシュー・アングルス	カリフォルニア大学出版部	出版： 多田智満子著『眼の森：多田智満子詩集』の英語版
12	弓道 禅 — 日本での思い出	アルゼンチン	Luis Alberto Falcone	総合アートグラフィック株式会社	出版(書き下ろし)： 著者が日本滞在中に経験した弓道関係者との交友経験を禅の観点から表現した随筆集
13	集成的都市デザイン：協働のプロセスによる都市の形成 (H21繰越)	コロンビア	北尾 靖雅 / Adrian Villa	ポンティフィシア・ハベリアナ大学出版	出版： 北尾靖雅著『集成的都市デザイン：協働のプロセスによる都市の形成』のスペイン語版

映像出版事業費

	書名	対象国	編著者／翻訳者	助成対象機関	事業内容
14	日本国現報善悪霊異記	イタリア	諾楽右京薬師寺沙門景戒 / マリア・キアーラ・ミリオレ	カロッチ出版社	翻訳・出版： 諾楽右京薬師寺沙門景戒著『日本国現報善悪霊異記』のイタリア語版
15	陰翳礼讃	スペイン	谷崎 潤一郎 / 今井 モナ	リノセロンテ出版社	出版： 谷崎潤一郎著『陰翳礼讃』のガリシア語版
16	新日本史	フランス	Pierre-François Souyri	Editions Perrin	出版： 日本の歴史を、その起源から現在まで、考古学的な観点も含め、新しい切り口で書き表した書籍
17	日本の家族の再創造：秩序と情愛の間で	フランス	クリスチャン・ガラン	フィリップ・ピキエ出版社	出版(書き下ろし)： フランスの日本研究者グループが4年に亘って「明治時代の日本の家族」について共同研究をした成果をまとめた図書
18	病院と看護師職：日仏比較研究	フランス	Philippe Mosse他 / Jessica Blanc	ジョン・リベイ・ユーロテキスト出版社	翻訳・出版： Philippe Mosse, 他著 <i>L'hôpital et la profession infirmière, une comparaison France-Japon</i> フランス語の英語版
19	来栖ちくりん：ゆうひの丘のなかま<1>、後路みね：ゆうひのおかのなかま<2>	ベルギー	いわむら かずお / Lilian Froger	Mijade Editions	翻訳： いわむらかずお著『来栖ちくりん：ゆうひの丘のなかま<1>』及び『後路みね：ゆうひの丘のなかま<2>』のフランス語版
20	夢の国ちびっこバク	ポルトガル	高円宮妃 久子 / マリア・クラウディア・アルバレス	Lidel - Edicoes Tecnicas, Lda.	翻訳・出版： 高円宮妃久子著『夢の国ちびっこバク』のポルトガル語版
21	アフターダーク	アルメニア	村上 春樹 / Alexander Aghabekyan	Guitank A gitakrtakan ev mshakutajin himnadram	翻訳・出版： 村上春樹著『アフターダーク』のアルメニア語版
22	日本の詩歌の華やかさと哀れ：日本詩歌の華燭と清貧	ウクライナ	Ivan Petrovych Bondarenko	ドミトロ・ブラゴ出版社	出版(書き下ろし)： 日本古典文学の権威である著者がウクライナで初めて書き下ろした日本の詩歌に関する書籍
23	IQ84, Vol. 2	ウクライナ	村上 春樹 / Ivan Petrovych Dziub	TOV Vydavnytstvo Folio	翻訳・出版： 村上春樹著『IQ84』のウクライナ語版
24	生け花 - 生きている花たち	エストニア	Dagmar Kotli	Kirjastus Varrak	出版(書き下ろし)： エストニアにおける生け花の第一人者が著した教本
25	日本の能	スロバキア	世阿弥、他 / Ivan R. V.	VEDA, vydavateľstvo Slovenskej akademie vied	翻訳・出版： 世阿弥、観阿弥、他著『風姿花伝、能：鶴亀、敦盛、松風、隅田川、山姥』のスロバキア語版
26	The Legal System of Japan	セルビア	Radomir, Milo Durovic	Bibliophile Society Liber	出版(書き下ろし)： 日本の法律制度の歴史や成り立ちについて書かれた書籍
27	オートフィクション	ハンガリー	金原 ひとみ / Gergely Nikolenyi	マグヴェトー出版社	翻訳・出版： 金原ひとみ著『オートフィクション』のハンガリー語版

映像出版事業費

	書名	対象国	編著者／翻訳者	助成対象機関	事業内容
28	人間失格・その他	ブルガリア	太宰 治 / アゴラ・ソフィア翻訳チーム	デルタ出版	翻訳： 太宰治著『人間失格・その他』のブルガリア語版
29	ポーランドのジャポニズム	ポーランド	Anna Krol	Muzeum Sztuki i Techniki Japonskiej manggha	出版(書き下ろし)： 19世紀後半から20世紀にかけての、ポーランドにおけるジャポニズムについて図版を用いて書き下ろした書籍
30	日本古典文学における間テクスト性	リトアニア	ダリア・シュバンバリーテ	ヴィリニユス大学出版会	出版(書き下ろし)： 源氏物語等の日本古典文学についての文学論
31	奔馬	ルーマニア	三島 由紀夫 / Andreea Sion	Humanitas Fiction Publishing House	翻訳： 三島由紀夫著『奔馬』のルーマニア語版
32	ロシアと日本：道徳の力学	ロシア	アレクセイ・ドミトリエヴィチ・パルキン	ナタリス出版株式会社	出版： 国際交流基金の元フェローである著者が日本とロシアの道徳についての研究をまとめた図書
33	100万回生きたねこ	ロシア	佐野 洋子 / ユーリ・コヴァーリ	国立児童書出版所(ジェトギース)	出版： 佐野洋子著『100万回生きたねこ』のロシア語版
34	平治物語	ロシア	作者不詳 / ヴァチェスラヴ・アナトリエヴィッチ・オニスチェンコ	ヒペリオン出版社	翻訳・出版： 『平治物語』のロシア語版
35	金子みすず童謡集 わたしと小鳥とすずと	イラン	金子 みすず / ベヘナム・ジャヘドザデ	ディヴァイエ出版社	翻訳・出版： 金子みすず著『金子みすず童謡集 わたしと小鳥とすずと』のペルシヤ語版
36	近代日本文学選集	エジプト	森 鷗外、他 / Wael Mohamed oraby Abd Elmaksoud	Nawafez Society for Translation	出版： 森鷗外他著『近代日本文学選集』のアラビア語版
37	竹取物語	エジプト	作者不詳 / Ahmed M. Fathy Mostafa	Nawafez Society for Translation	出版： 民間伝承『竹取物語』のアラビア語版
38	ゴールデンランバー	全世界区分困難	伊坂 幸太郎 / Stephen Snyder	講談社インターナショナル株式会社	出版： 伊坂幸太郎著『ゴールデンランバー』の英語版
39	空海の言語哲学	〃	空海 / 高木 紳元	慶應義塾大学出版会株式会社	翻訳・出版： 空海著『即身成仏義』『声字実相義』『吽字義』その他の英語版
40	ブラジル語版やさしい日本小百科 JAPAO	〃	伊藤 玄二郎、三木 卓 / 平坂 テレサ	株式会社 かまくら春秋社	出版： 伊藤玄二郎、他編『ブラジル語版やさしい日本小百科『JAPAO』』のブラジル語版